

令和元年度 第1回 犬山市地域公共交通会議 議事要旨

日時：令和元年6月24日（月）午後2時～

場所：犬山市役所4階401会議室

出席者：18名中16名

1 開会

【事務局】 開会の挨拶を行う。

【市民部長】 地域公共交通会議の再編・運営に当たっての挨拶を行う。

2 あいさつ

【各委員】 自己紹介を含めた挨拶を行う。

【事務局】 自己紹介を含めた挨拶を行う。

【事務局】 犬山市地域公共交通会議の委員数18名に対し、本日は16名が出席されている。過半数をこえているため、本日の会議が成立していることを宣言する。また、傍聴者について説明を行う。

【事務局】 配布資料の確認を行う。

【事務局】 犬山市附属機関設置条例及び犬山市地域公共交通会議規則に基づき、会長の選任について、委員からの互選を促す。

【小川（健）委員】

磯部委員を会長に推薦したい。

全会一致で磯部委員が会長に就任する。

【磯部会長】 会長就任に当たっての挨拶を行う。

【磯部会長】 犬山市地域公共交通会議規則により、犬山市市民部部長の中村委員を副会長に指名する。

【磯部会長】 議事要旨の署名に、中野委員、光村委員を指名する。

3 議事

（1）協議事項

■ 生活交通確保維持改善計画（案）について

【事務局】 資料1及び参考資料の説明を行う。

【児玉委員】 資料1 2の「定量的な目標・効果」の利用者11万人と示す際、現在の実績に対し

目

標をどのように設定したかという内容を示すとより良いと考えるがいかがか。

【事務局】 現況の実績値をこの計画の中に示すかどうかは、中部運輸局と相談させていただきたいと思います。

【小川（賢）委員】

公共交通会議で協議する際にも、児玉委員が発言されたように現況を示されると意見が出しやすくなる。是非、ご検討いただきたい。

【磯部会長】 今日の資料のどこかに実績値はあるか。

【事務局】 資料3にあります。資料3の説明を行う。

【磯部会長】 再編後6ヶ月経過した実績値から算出し、この数値を確保したいということで立てた目標値である。事務局からの説明を踏まえ、生活交通確保維持改善計画（案）の承認を求める。

【委員】 異議なし。

【磯部会長】 異議なしということで協議が整った。

■ 明治村、リトルワールド・モンキーパーク線の一部路線廃止について

【事務局】 資料2の説明を行う。

【光村委員】 資料2の詳細説明を行う。

【小川（賢）委員】

ホテル改修後の再開の見通しはあるのか。また、路線廃止地域にお住まいの方が利用している場合があると思われるが、把握はされているか。

【光村委員】 名鉄犬山ホテルが8月をもって改修に入り、改修期間は2～3年という長期にわたります。予定としてはまだ決めておりませんが、犬山城の下駐車場あたりから犬山駅方面まで行く路線ができないかというところについて、今後、検討していくところです。なお、この辺りにお住まいの方が利用されているかについては、利用は観光客がほとんどで、地域の方の利用はほとんどないと思われます。

【磯部会長】 説明のあった明治村、リトルワールド・モンキーパーク線の一部路線廃止について承認を求める。

【委員】 異議なし。

【磯部会長】 異議なしということで協議が整った。

（2）報告事項

【磯部会長】 報告事項1番目 資料3「コミュニティバス利用実績報告」について委員から意見等を伺う。

【飯坂委員】 全体的には新設バス停を増やしたりして収益も良くなっているが、新設バス停の利用人数が6ヶ月で30名を切っているようなところが4箇所ある。月5名以下のところはバス停として無くするなど、判断の考えはあるか。

【事務局】 こちらはあくまでも絶対人数になっており、「何人以下」という廃止の線引きをすると、その町内、地域に住む人口が少ないと不公平になります。地域人口割合で基準が設けられるか今後の課題にしたいと考えます。

【児玉委員】 「利用者対前年比較表」の「運行負担金の基礎額」において増減数が580万円となっているが、バス購入費は含まれているか。

【事務局】 昨年度購入した代替のポンチョについての車両購入費は入っておりません。小型バスNV-350の3台については、こちらの運行負担金の基礎額の中に5年の償却で入って

い

ます。

【磯部会長】 資料3表面のバス停は、あくまでも新設という話。どこかの段階で全てのバス停もチェックしていく必要はある。

【磯部会長】 報告事項2番目 資料4「4月30日及び5月1日の天皇陛下御即位等に伴う犬山市コミュニティバス無料乗車について（結果）」事務局の説明を求める。

【事務局】 資料4の説明を行う。

【児玉委員】 犬山市コミュニティバスは1日200円で、200円払えば乗り放題という乗車券を使っている関係で、全部カウントすると数字がおかしくなると思われる。往復利用を想定すると、負担金についても何らかの計算をした方が実数に近いのではないか。

【事務局】 計画の段階でお示しした想定運賃と同じ算出方法で結果を示しております。中には乗り継がれた方、片道利用の方もいらっしゃいますが、詳細データは把握していますので、余分に負担金を支出しているわけではなく、精査した上で支出しています。

【森川委員】 通常だと雨天のほうが利用率が上がると思うが、平日は雨天のほうが多く乗車されるのか、天候が良いほうが多く乗車されるのか。

【事務局】 再編後から天候についてもデータ把握していますが、やはり雨天時は乗車率が減る傾向です。

【磯部会長】 休日なので家族や集団で動くこともあるかと思うが、情報として捉えているか。

【事務局】 詳しくは把握できていないので、乗務員に聞き取り調査を行います。

【磯部会長】 大人の結果が想定からズレている。この点を把握できれば利用率アップのヒントになる。

【磯部会長】 報告事項3番目 資料5「ゴールデンウィーク期間中のコミュニティバス（内田線）運休について」事務局の説明を求める。

- 【事務局】 資料5の説明を行う。
- 【磯部会長】 コミュニティバス運行としては、一つの正解かもしれないが、犬山市全体の道路交通事情からすると、問題がある。関係の方々と知恵と工夫で対策が必要。
- 【磯部会長】 報告事項4番目 資料6「選挙（期日前投票）期間中における無料乗車について」事務局の説明を求める。
- 【事務局】 資料6の説明を行う。
- 【小川（賢）委員】
- 今年7月にも開催予定とのことだが、広報等はどのように行う予定か。
- 【事務局】 今回の市議会議員一般選挙については、選挙公報と併せ「無料乗車できます」という記事を掲載します。7月開催の参議院議員通常選挙については、日にちが決まっていないため、選挙管理委員会とは現在未調整です。
- 【小川（賢）委員】
- 目的が「利用促進を目指す」ため、広報の手法をプラスアルファで検討を。
- 【磯部会長】 期日前投票場所が市役所と南部公民館のため、そこまでコミュニティバスで行けるという情報も必要。バス停までの情報を掲載するとよい。
- 【磯部会長】 報告事項5番目 資料7「夏休み期間中コミュニティバス無料乗車事業について」事務局の説明を求める。
- 【事務局】 資料7の説明を行う。
- 【飯坂委員】 資料4から資料7まで、コミュニティバス無料乗車という形の報告事項になっている。高齢者に対する無料もお願いしたい。9月15日から21日までは高齢者の全国キャンペーンで「敬老の日」になっている。高齢者に対しての対策はどう考えているか。
- 【事務局】 高齢者への支援の一つとして、免許を返納された方について1年1冊の5年間、コミュニティバスの回数券を支援しています。「敬老の日」については、貴重な意見として承ります。
- 【磯部会長】 関係部局と相談を。9月20日はバスの日である。少しでも参考になれば。
- 【中野委員】 小型車両について、子どもがたくさん乗ると高齢者が乗れない弊害はないか。
- 【事務局】 小型車両については、運行事業者と連携して、追車対応の体制をとっています。
- 【小川（賢）委員】
- 夏休み期間中のコミュニティバス無料乗車事業、今年初めてではないか。
- 【事務局】 夏休みとしては3回目です。他に冬休みや春休みも行っています。
- 【小川（賢）委員】
- この事業は、割引運賃なのか。割引だと協議事項となる。
- 【事務局】 割引ではありません。

【磯部会長】 利用者から見れば無料だが、実際には利用分を市の負担金から補填する。最終的には事業者と精算を行う。

【小川（賢）委員】

アンケートは乗車した生徒も乗車しなかった生徒も全て行うか。

【事務局】 小学５・６年生と中学１～３年生全てです。

【小川（賢）委員】

コミュニティバス自体を知っていただく工夫はしているか。

【事務局】 事前に配付する無料乗車券と同時に保護者宛にコミュニティバス概要・乗り方等を掲載した文書を配付します。

【磯部会長】 報告事項６番目 資料８「コミュニティバス利用者アンケートについて」事務局の説明を求める。

【事務局】 資料８の説明を行う。

【松浦委員】 協力体制をとりたいと思う。実施期間３ヶ月より短くできないか。

【事務局】 ご協力いただけるのはとても有り難いと思います。改めて相談します。

【松浦委員】 調査員の目印になるものを身に着けてほしい。

【事務局】 承知しました。

【飯坂委員】 コミュニティバスを利用している方のほか、現在はコミュニティバスを利用していない元気な高齢者、将来的にコミュニティバス利用予備軍として控えている人の意見を聴くような形でアンケートをとったほうがよいのでは。

【事務局】 75歳のつどいにおいて、全地区75歳の方を対象にアンケートを実施する予定です。また、老人クラブの福祉事業部祭りにもお伺いして、アンケートを行う予定で、現在、事務局と詰めています。コミュニティバスを利用していない方にもアンケート実施を計画しています。

【磯部会長】 報告事項７ 資料９「コミュバス通信の発行について」事務局の説明を求めます。

【事務局】 資料９の説明を行う。

【松浦委員】 前年対比欄について、29年を上段、30年を下段にして、100幾つと書かれたほうが見やすい。

【事務局】 修正します。

【小川（賢）委員】

利用人数が増えていることを伝えるのであれば、下の方にある「増加」を最初にする
とインパクトがある。また、自家用車の利用者の方のマナー啓発を入れる検討を。

【磯部会長】 コミュニティバス乗り方・降り方に、乗車中の話も大事な要素である。

【飯坂委員】 広報を見る側として、回覧で読んでもらうということは難しいと思われる。広報１ペ

ージを使うなりコミュバス通信の欄を設けるとPRも徹底するのではないか。

【宮地委員】裏面のトップテンとワーストテンについて、ワーストテンはバス停を設置したことに対し当協議会が問われることになるため、トップテンだけを掲載するのはいかがか。

【磯部会長】数字の低いところは低いなりの事情がある。数字だけ独り歩きしてしまうのは変な誤解を招く。他の委員の意見を伺う。

【松浦委員】出さない方がよい。

【宮地委員】ワーストを出しても、なかなか利用者増にはつながりにくいと思われる。

【飯坂委員】先ほど事務局の説明は非常に論理的だが、どうしても数字が独り歩きしてしまう。

【磯部会長】分析した結果であればいいが、絶対数だけでみて出すのはまだ早い。

【飯坂委員】宮地委員に賛成。

【磯部会長】表については修正を。

【磯部会長】報告事項8 その他について

【松浦委員】小牧巡回バス車検漏れによる1ヶ月間の謹慎処分について説明。

【中野委員】

交通安全対策グランドデザインについて説明。

【事務局】①新規事業 夏休み期間中の小中学生絵画作品募集について

②継続事業 観光部局において、11月下旬から12月上旬にかけて、土日限定で紅葉ルートバスを運行

③犬山警察署交通課及び生活安全課で「B Gポリス」実施

【磯部会長】以上をもって本日の議事を終了。

【事務局】磯部会長におかれましては会議の取りまとめありがとうございました。委員の皆さまには長時間にわたりご審議いただきまして誠にありがとうございました。以上で本日の会議を終了いたします。次回の会議は12月下旬頃を予定しています。

以上

令和元年 6 月 3 0 日

本書は、令和元年 6 月 2 4 日に開催された犬山市地域公共交通会議の議事要旨に相違ないことを証する。

署名人 光村 克巳

署名人 中野 雅仁